

2023 年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人 ワーカーズコレクティブ風車

1 事業の成果

新型コロナウイルスに第5類に変更され、リユース食器レンタルの注文もかなり増えてきました。コロナ前のお客様だけでなく、新規のお問い合わせや注文も入ってきていて、環境問題への関心が高まってきたことがうかがえます。居場所事業でも外出のイベントが増え、活動を始めて3年になる「みんなの食堂・風車」も持ち帰りから会食へと徐々に移行することで、地域の方との交流が盛んになってきました。

<リユース食器事業について>

定期的利用は、「ワーカーズコレクティブ・回転木馬」の幼稚園給食の食缶洗い64回、第1・3土曜日の「みんなの食堂」の食器、持ち帰り用弁当箱の洗いに加え、今年1月からはコロナ感染拡大で使い捨て容器に変更されていた「ワーカーズコレクティブ・ハーブ」の幼稚園給食がリユース食器に戻り、3月までに8002個の弁当箱のご利用がありました。また、それ以外のご注文も徐々に増えてきて、コロナ以前にもご注文いただいていた新宿区、葛飾区、東根市、ぽっぽの市実行委員会などに加え、足立区、葉山町や民間団体など、新たなお客様からのご注文もあり、環境問題への関心の高まりを感じます。

<居場所事業について>

コロナの規制も緩和されたことからされたことから、お出かけの機会も増えました。以下の活動をしました。

(相談活動)

相談のない日はほとんどなく、電話は1日平均3件位、多い日は5件位になることもありました。電話対面・相談は延べ411件。メールによる相談は延べ90件計501件。家族交流会は今年度も実施しませんでした。代わりに個別で電話、訪問などしました。

(定例の活動)

絵・工作 (4月～12月 毎週月曜日)

全体ミーティング (毎月最終火曜日)

オープンダイアログ (毎月1回)

主なテーマは「体調のこと」「作業所のこと」「グループホームのこと」「将来のこと」

「就労と金銭のこと」「親なき後のこと」「病気のこと」など。

お互いの思いを話し合える有意義な活動になっています。

卓球 (4月～12月まで毎週水曜日及び金曜日に1～2回)

金曜サロン (4月～12月 金曜日に1～2回)

ボッチャ (金曜日に1回)

木馬食缶洗い (月曜・木曜)

ハーブ幼稚園弁当箱洗い (1月～3月 毎日)

みんなの食堂 (毎月第一・第三土曜日)

YouTube 視聴 (随時)

利用者向けの「風車だより」を毎月発行し、利用者の作品紹介や毎月のスケジュール、注意事項等の情報共有を図りました。

(イベント)

植物園、ボウリング、動物園、クリスマス会、夕食会、昼食会など

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 障害者自立支援法に基づく生活支援事業	実施せず					0
(2) 障害者自立支援法に基づく地域活動支援センター事業	・リユース食器レンタル事業 ・相談事業 ・居場所事業	2023年4月1日～ 2024年3月31日	団体事務所 佐倉市	スタッフとして10名	障がい者、ひきこもりの当事者 述べ 1,355名	12,604
(3) リユース食器事業	ハンデのあるメンバーとないメンバーと一緒に洗い、検品など行う					